

2024年度 和歌山市立雑賀崎小学校スクールプラン(学校運営計画書)

校長名 谷口 佳都司 作成日 2024年4月1日

和歌山市学校教育目標

- ・確かな学力の育成。
- ・道徳教育の充実。
- ・健やかな体の育成。
- ・特別支援教育の充実。
- ・不登校・いじめ問題の解消。
- ・子供の安全確保の徹底。
- ・地域とともにある学校づくりの推進。

保護者・地域の願い

- 自ら進んで挨拶できる子供に育てほしい。
- 郷土愛を育むためにも、郷土の歴史と特長に接する機会を持たせてほしい。
- いじめ問題・道徳・人権教育について、基本的な人権の教育の必要性を学んでほしい。
- 思いやる心を持った子供に育てほしい。

【学校教育目標】

豊かな心を持ち、たくましく生きる、知・徳・体の調和のとれた子供を育成する。

【めざす児童像】

- ・考える子
- ・なかよくする子
- ・たくましい子
- ・学び合える子
- ・はたらく子

前年度の学校評価

- 地域との支え合いを重視し、地域づくり・地域での校外学習の取り組みを積極的に導入し、学校・地域との両輪をうまく機能させている。
- 異年齢活動「つみぎ活動」を通して、思いやりの心が育まれ、色んな立場で考える力がついてきている。
- 少人数の特色を生かし、丁寧な教育を行っている。

児童の実態

- 決まりを守って行動できる子供が多い。
- 日頃から上級生が幼稚園児を含め下の学年の子供の面倒をよく見る等、人に優しく親切にすることができる。
- 何事にも真面目に取り組むことができる。
- 読書習慣が十分定着していない。

重点目標

地域とともにある学校

- 地域に開かれた信頼される学校の推進を図る。
- ふるさと学習や豊かな体験活動を通して、郷土を愛し、親しむ子供を育成する。

豊かな心の育成

- 子供の主体性を伸ばし、広い視野から物事を考え判断できる力を育む。
- 思いやりの心を持って行動できる子供を育成する。

確かな学力の向上

- 一人一人が自分の考えを持って互いの考えを交流し合い、主体的に理解しようとする子供を育成する。
- 『学び合い』で培った力を生かして、意欲的に学習に取り組む子供を育成する。

健やかな体の育成

- 基本的な生活習慣を身につけた心身共に健康な子供を育成する。
- 自ら健康でたくましくしなやかに生きる力を育む。

具体的な取組

- 幼小一貫教育を目指した取組の推進。
- ・雑賀崎の自然豊かな地域性を生かしたヒト・モノ・コトとつながる体験活動。〔地域資源を活用した活動〕
- ・地域の活動への積極的参加。各活動に準じ、めあてを持って参加。
- 家庭・地域との連携充実。
- 近隣校との連携充実。
- ブラジル・イタリアなど国際交流の計画的実施。
- 学校だより及び学級だより等の定期的発行による情報の積極的発信。

- 幼小一貫教育を目指した取組の推進。
- ・「雑賀崎らしさ」を生かした活動（異学年交流・幼小連携）によるリーダーシップやフォロワーシップの育成。
- ・児童が自主的に企画・運営する諸集会、話し合い活動の推奨。
- 道徳・人権教育の充実による温かい人間関係の形成。
- 発達に応じたキャリア教育の充実。
- いじめの未然防止・早期発見・早期対応。

- 学力の向上
- ・各教科等での『学び合い』と全校『学び合い』の授業づくりの工夫。
- ・ICTの活用、外国語教育の充実。
- 基礎学力の定着。
- ・「けいこの時間」の補充学習。
- ・漢字博士試験の実施。
- 授業のユニバーサルデザイン化の拡大。
- ・学習環境づくり等の工夫。
- 校内研修と実践の充実。
- ・効果的な研修による資質向上。
- ・児童と向き合う環境づくり。
- ・特別支援教育の充実。児童理解に努め、学校支援体制作りの工夫を行う。

- 子供の健康保全を重視した生活習慣の確立。
- ・「早寝早起き朝ごはん」の推奨。
- ・月1回「アウトメディアデー」実施。
- ・食への関心を高める。（食育）
- 体力向上の推進。
- ・県チャレンジランキングへの参加。
- ・休憩時間の外遊びの推奨。
- 危機回避能力の育成。
- ・地域の特性に合った避難訓練や交通安全・救急救命教室等を計画的に実施。
- 学校保健委員会での児童主体の取組を図る。

指標

- 学校だより、学級だより、小・幼だより〔地域版〕等の積極的発行。
- 「家庭・地域・学校はそれぞれ役割を果たし連携・協力している」「学校の様子がよく分かった」（保護者90%）

- 集会活動の毎月実施。
- 幼稚園との交流を毎月実施。
- 「学校が楽しい」（児童90%）
- 全国学力学習状況調査の児童質問紙「人が困っているときは進んで助ける」（児童90%）

- 全国学力学習状況調査及び県学習到達度調査での無回答0を目指す。
- 「子どもは、学習内容がわかり、基礎的な学力が身につけている」（保護者90%）

- 全国体力・運動能力、運動習慣調査等調査で県・市・全国平均を上回る。
- 「朝ごはんを食べている」（児童100%）

◎…特に重点的に取り組むこと